

【第45回北信越ミニバスケットボール大会 競技上の確認事項】

I. 競技規則について

1. 本大会は、2025 バスケットボール競技規則 (OFFICIAL BASKETBALL RULES 2024) および 2025 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点を採用する。ただし、本大会の特別競技ルールとして、以下を採用する。
 - ① リングの高さは 305cm とする。
 - ② 3ポイントラインを導入する。
 - ③ ボールは5号球を使用する。
 - ④ ナンバーチェックは、第1クォーターは開始3分前に行い、それ以外は各クォーター終了後、速やかに行うこと。なお、試合遅延防止のため、淡色（白色）チームのチェックを先に行う。
 2. ディフェンスは、マンツーマンディフェンスの競技規則に則る。
 3. ユニフォームは、2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。ただし、スポンサー名を入れる場合は、未成年が着用するにふさわしい名称・図柄とし、事前に大会実施委員会へデザイン等を提出し、許可を得ること。
 4. 各チームは、濃色・淡色（白色）ユニフォームをそれぞれ用意し、濃淡同番号とする。その他の着用物については競技規則に準ずる。なお、原則として「競技日程表」の左側のチームを淡色（白色）とする。
 5. 大会エントリー人数について
 - ベンチスタッフ：4人以内
(ヘッドコーチ1人、アシスタントコーチ1~2人、マネージャー1人)
 - プレーヤー：8人以上15人以内
 - ベンチスタッフとプレーヤーを合わせて19人以内
 - ① アシスタントコーチがいない場合でも、ゲーム継続の担保のため、チーム代表者または保護者代表をアシスタントコーチまたはチーム関係者として登録すること。なお、ヘッドコーチおよびアシスタントコーチは小学生以下不可とする。
 - ② TeamJBA に登録されている競技者が10人以上のチームは、10人未満での大会エントリーは不可とする。また、登録競技者数が大会エントリー上限（15人）を超えるチームは、上限に満たない人数でのエントリーは不可とする。この場合、第3クォーターまでに、10人以上のプレーヤーが少なくとも1クォーター以上、かつ2クォーターを超えない時間は出場していなければならない。
 - ③ JBA 登録競技者が8人以上10人未満のチームは、全登録競技者をエントリーすることで大会参加を認める。この場合、第3クォーターまでに、全プレーヤーが少なくとも1クォーターは出場しなければならない。
 - ④ やむを得ずクォーター途中で交代があった場合、交代前後の両プレーヤーとも、そのクォーターを出場したものとみなす。
 - ⑤ プレーヤーは、第3クォーターまでに連続して3クォーター出場してはならない。この条件を満たすために、コート上のプレーヤーを4人以下として試合を行うことは認めない。
-

II. 予選リーグ順位の決定方法

1. 勝点の多いチームを上位とする。
 - 勝利：3点
 - 引き分け：2点
 - 敗戦：1点

 2. 勝点と同数の場合は、以下の順で順位を決定する。
 - ① 当該チーム間の得失点差
 - ② 当該チーム間の得点数
 - ③ グループ内全試合の得失点差
 - ④ グループ内全試合の得点数
-

III. マンツーマンルールに関する確認事項

1. インターバル中の MC に関する確認は、コーチ章を着用したコーチのみ行うことができる。
 2. ハーフタイム中の確認は、原則オポジットサイドで行う。
 3. いずれの場合も、クルーチーフ立ち合いのもとで実施する。
 4. 試合中の MC に対する過度な抗議、異論表現、インテグリティに反する言動は、テクニカルファウルの対象とする。
-

IV. 大会エントリーについて

1. 本大会に参加する選手は、JBA が定める手続きに基づき大会エントリーを行うこと。エントリーされていない選手は、試合出場・ベンチ入り・試合前ウォーミングアップへの参加を認めない。
 2. エントリー変更は、2026年2月28日（土）受付時に、「エントリー変更用紙」を提出すること。
 3. 公式大会（トーナメント優勝戦に成績が反映されるリーグ戦および全国大会を含む）を通じて、複数チームからの大会エントリーは認めない。
-

V. その他

1. 原則として、大会エントリーしたプレーヤーには、大会期間中に全員出場機会を与えること。各チームは、「プレータイムチェック表」にて出場者管理を行い、大会終了後に大会本部へ提出すること。主管にて報告書にまとめ、JBA へ報告する。